

【三井不動産様】COREDO室町1 ガラスサイネージ

～自動ドアの戸袋スペースを活用したサイネージ～

三井不動産様にご提供している、日本橋地区映像配信ネットワークに、新たに『ガラスサイネージ』が加わりました。

ディスプレイが37mmという薄さに加え、ガラスに直接貼れるため、わずか41mmの自動ドアの戸袋に格納することができ、安全かつ省スペースに対面型高視認性サイネージとして屋外や地下道の通行者に対して、情報発信・PRを行っています。



■わずか41ミリの戸袋の中に収納



ガラスサイネージの特長

- ・窓ガラスへ液晶ディスプレイを直接貼合することにより、反射によるギラツキを抑えて高コントラストでクリアな映像表示
- ・放熱のためのファンが不要のため、従来型サイネージに比べて、低消費電力
- ・薄型軽量液晶モジュールをガラス接着面で支えており、設置スペースを大幅に縮小（省スペース）

【JXホールディングス様】新社屋 オフィスサイネージ

～超狭額ベゼル55型9面マルチと執務スペース内43型社内情報発信活用～

【概要】超狭額55型液晶マルチ9面 × 1式 、 43型執務内液晶ディスプレイ40台

新社屋2Fエントランスには9面マルチディスプレイを設置し、来訪者へ向けたブランディング情報発信と天気、ニュースといった一般情報の発信を行っている。執務スペースには従業員に対して広報や総務部門からの情報発信をメインとしている。

■グループウェア連携（Office365）：

既存のグループウェア（Office365）の掲示板機能との連携を行い、社内イントラ掲示板情報を執務スペース内サイネージでも表示を行い情報の周知徹底を行っている。

■ エントランス9面マルチビジョン



■ 執務スペースオフィスサイネージ



【ルミネ様】 NEWoMan新宿店

～壁面大型LEDビジョンと70in 4Kディスプレイ45台でハイクオリティな情報発信活用～

【概要】壁面大型LEDビジョン×1式、70in 4Kディスプレイ45台、15in施設案内タブレット13台、バックヤード32in 6台

新宿駅の新しいランドマーク「NEWoMan新宿店」に大型ビジョン、4Kディスプレイ、タッチパネルタブレットを設置

■仕様：新しい大人の女性向け商業施設のブランディング、高精細なハイクオリティな映像表現を実現するためにあらゆる個所に4Kディスプレイを設置。

LUMINE 0（ルミネゼロ：劇場ホール）で行われるイベント時にはライブ配信ができる仕組みとなっている。

完全クラウド化されたシステムは、既設ルミネ各店舗との連携も可能なシステムとしておりALL LUMINEでの情報発信も可能となる。

■大型LEDビジョン



■貫通路 70in 4Kディスプレイ



■館内プロジェクター



■館内70in 4Kディスプレイ



■館内タブレット型施設案内端末



【大阪市交通局様】 御堂筋線新大阪駅北改札口前 広告用デジタルサイネージ新設

～リニューアルした飲食店街とともに、賑やかしを演出する場所にふさわしいデジタルサイネージ～

[概要]

ディスプレイ：55型屋内型10台

システム：映像配信システム AFFICHER（クラウド）

コンテンツ（動画、静止画ポスター）：広告（100%）

[特徴]

- 御堂筋線新大阪駅改札前の飲食店街の新規開業に合わせ、広告100%用途のデジタルサイネージを設置
- 施設一体のデザインにより、シンプルでスタイリッシュにまとめられた液晶ディスプレイによって視認率がアップしている
- 有償広告が100%の為、故障率の低減やわかりやすいGUIでの操作感など、AFFICHERならではの強みが現場にいかされている



北改札からJR新大阪駅への通路



気軽によることができのバルの脇にも設置



乗り換え駅としての乗降客も多い

【東急不動産様】東急プラザ銀座へ「銀座らしさに磨きをかける」サイネージ

100台を超える館内サイネージの設置と約200㎡の立体LEDビジョンを導入

■ Webとの連携を実装した一元管理を単方向及びタッチパネルにて表示：

一元CMSの更新で、Web及びサイネージコンテンツの情報が更新される仕組み。

コンテンツデザインは施設全体デザインのトーンマナーに合わせながらも訴求内容によって“表現”を変化させている。

タッチパネルはメインの入り口に合計3台設置しており、外国人だけではなく訪れる日本人にも多く利用されている。

■ 数寄屋橋交差点に面した外装部に約200㎡の大型屋外LED（CUBE）を導入

W約21,000mm×H約8500mmのエリアにおいて、25mmピッチの屋外向けLED（バータイプ）を採用。

外照照明との美しいコントラストによるおもてなしを表現している。

■ エスカレーター層間部、エレベーター部は紙媒体レスのサイネージ：

全ての層間部とEV部にデジタルサイネージを設置（合計：89台）。上品な銀座らしさを実現させると同時に、各フロアごとに表示内容を分けているため、目的エリアへ向かう人や訪れた人へ気づきと効果的な情報訴求をしている。

■ 各イベント時に活用するプロジェクターの導入：

6F『KIRIKO LOUNGE』に約200インチ、屋上『KIRIKO TERRACE』に約150インチと約200インチの大きさが投影できるプロジェクターを設置。

それぞれの操作は管理室や各設置場所のいずれでも操作できるようなシステム設計・構築を行っており、利便性を追求している。



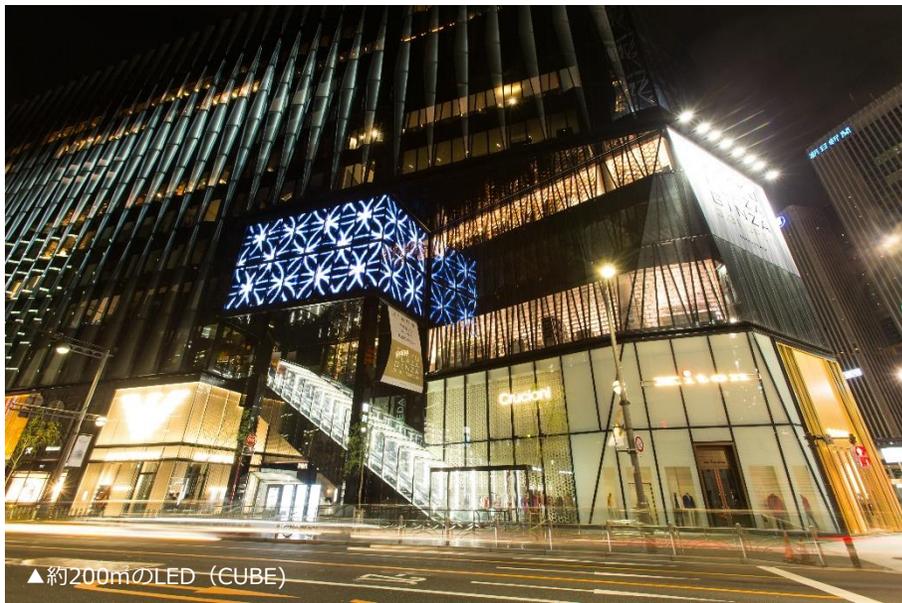
▲ 60型高輝度ディスプレイ（屋外用筐体込）



▲ 42型（エレベーター部）



▲ 42型タッチパネル

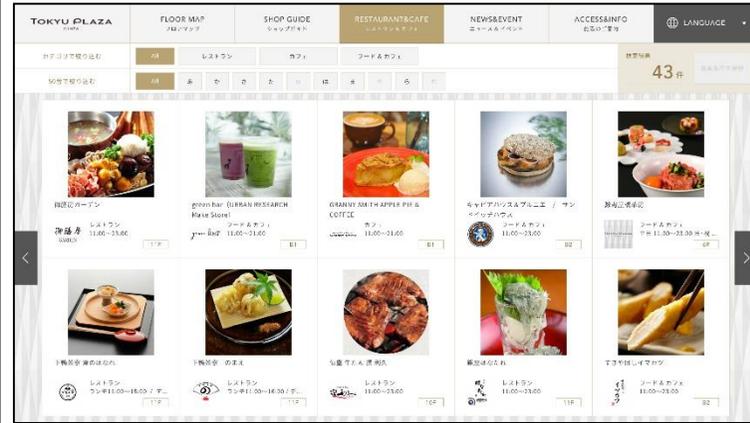


▲約200㎡のLED（CUBE）



◀テンプレートコンテンツ（飲食向け）

▼タッチパネルコンテンツ



▲B2エントランス 5.5型4面マルチ×2式



▲屋上プロジェクター（2台）